

令和 2 年度第 1 回 日高市総合教育会議 会議録

開催の日時	令和 2 年 9 月 24 日（木曜日）午後 3 時 00 分から 4 時 11 分まで
会議開催の場所	市役所 501 会議室
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開理由	—
出席した会議の構成員の氏名	谷ヶ崎照雄市長・山川治美委員・島村由起男委員・井上三枝委員・新堀陽子委員・中村一夫教育長
構成員以外で出席した者の氏名	大野教育部長・秋馬教育部参事・荻野教育総務課長・志村学校教育課長・利根川学校教育課副参事・小鹿野生涯学習課長・大河原教育総務課主幹
傍聴者数	1 人

〔議事〕

- （１）日高市教育に関する総合的な施策の大綱について
- （２）小中一貫教育、コミュニティ・スクールの進捗状況について
- （３）日高市 G I G A スクール構想の実現に向けたスケジュールについて

〔会議資料〕

- ・次第
- ・資料 1 日高市教育に関する総合的な施策の大綱（案）
- ・資料 2 小中一貫教育、コミュニティ・スクール進捗状況
- ・資料 3 日高市 G I G A スクール構想の実現に向けたスケジュール予定

1 開会

（省略）

2 あいさつ

（１）市長あいさつ

（省略）

3 議事

（１）日高市教育に関する総合的な施策の大綱について

〔説明要旨〕

日高市教育に関する総合的な施策の大綱の見直しについて、見直しの趣旨、要点、大綱案の説明を行った。

〔質疑要旨〕

委員：基本方針 1 に「グローバル化のさらなる進展に対応」とあるが、大切なこと

なので、この部分は別の方針として追加するのはどうか。

委員 2：方針の 1 つとすると、学校教育だけでなく、生涯教育など教育委員会全体で取り組むこととなる。

委員 3：日高の特色を生かした基本方針を考えれば、そもそもなくてもよいのでは。

事務局：学校教育としては来年度から英語教育をさらに充実させたいと考えている。

国際理解教育の充実も重要であると認識している。

市長：指摘を踏まえ、再検討するとする。

委員：言い回しについて、次代、次世代や児童生徒・人・子どもたちなど混在している。検討したほうがよい。また、方針 1 の「地域とともにある学校で」という文言は不要と考える。

事務局：混在している文言については統一する。

市長：指摘を踏まえ、修正したものを委員に確認してもらい、決定でよろしいか。

全委員：異議なし。

（２）小中一貫教育、コミュニティ・スクール進捗状況について

〔説明要旨〕

学校運営協議会の開催状況、今後の予定、小中一貫教育の取組状況等について、説明を行った。

〔質疑要旨〕

委員：小中一貫教育を進めていくうえでの弊害があれば、教えてほしい。

事務局：新型コロナウイルス感染症による休業期間中に研修を十分行うことができた。また、小中の乗り入れ授業もスタートした。大きな弊害は発生していない。

委員：コミュニティ・スクールについて、公民館の関与をどう考えているか。

事務局：今年度から公民館長も会議に入って話し合いに参加している。今後も積極的に係わっていきたい。

委員：学校運営協議会委員の知り合いがいるが、地域にコミュニティ・スクールを浸透させていくことの難しさを感じていると聞いている。

事務局：小中一体型の整備の予定について、武蔵台地区は令和 5 年度に武蔵台小学校へ、高根地区は令和 6 年度に高根小学校へ、高麗地区については、令和 7 年度に小中どちらに統合する予定となっており、現在地域で話し合いを進めている。

市長：地域でよく話し合って、ていねいに進めてほしい。

（３）日高市 G I G A スクール構想の実現に向けたスケジュールについて

〔説明要旨〕

導入の進捗状況や今後のスケジュール、活用方法について説明を行った。

〔質疑要旨〕

市長：活用には、教員の ICT を活用した指導力の向上も大切となる。

委員：教員の負担増についても、配慮をしてもらいたい。

委員 2：研修の指導は誰が行うのか。

事務局：専門の事業者をお願いする予定である。

委員：新たな公務支援システムはいかがか。スマートフォンと連動するなどの機能があったほうがよいのではないか。

事務局：様々なシステムを多面的に検討し、今回のシステムとした。セキュリティの面からも外部との連動にも制限がでてしまう。

4 その他

（省略）

5 閉会

（省略）